

基礎医学委員会分科会の設置について

分科会等名： IUPS 分科会

1	所属委員会名	基礎医学委員会
2	委員の構成	10名以内の会員または連携会員
3	設置目的	<p>生理科学は、生体機能のメカニズムを分子・細胞・臓器・生体システムの各階層にわたり理解することを目指す学術分野である。国際生理科学連合（International Union of Physiological Sciences, IUPS）は、生理科学の様々な分野を統括する国際学術団体であり、日本は1953年のIUPS設立当初から欧米諸国とともに中心的な役割を果たしてきた。これまでに、IUPS コンgressを2回（1965年、2009年）主催し、また、IUPSの下部組織であるアジア・オセアニア生理学会連合（Federation of Asian and Oceanian Physiological Societies, FAOPS）のコンgressを2019年に主催した。さらに、現在、日本から両機関に理事・事務局長を輩出している。</p> <p>我が国の生理科学のさらなる発展と国民への成果還元のために、国際連携と学際協力の舞台となるIUPSへの持続的な参画と貢献が必要不可欠であり、基礎医学委員会のもとにIUPS分科会の設置を提案する。</p>
4	審議事項	<p>1. 生理科学研究における学術的国際連携に関する事項</p> <p>2. 国際学術団体であるIUPSおよびFAOPSの活動への参画に関する事項</p>
5	設置期間	令和2年10月29日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上継続